

# 札幌市の品質確保に向けた取り組みについて

札幌市建設局土木部業務課  
技術管理担当課長 尾崎 剛彦

## 目 次

1. 札幌市における取り組みについて
2. 札幌市の総合評価方式について
3. 低入札対策について
4. サッポロQMSについて

# 札幌市の品質確保に向けた 取り組みについて

札幌市建設局土木部技術管理担当課  
平成24年10月



## 説明の概要

- 札幌市における取り組みについて
- 札幌市の総合評価方式について
- 低入札対策について
- サッポロQMSについて



# 札幌市における取り組み

- ① 総合評価方式の実施(価格と品質で総合的に優れた調達)
  - ・平成23年度 49件(札幌市全体) うち土木部所管 24件
- ② 成績重視型入札の実施
  - ・平成23年度 140件(札幌市全体) うち土木部所管 61件
- ③ 最低制限価格制度、低入札価格調査制度による品質確保



## 土木部所管工事での実施状況

H24は見込み

| 入札方式    |       | H18 | H19 | H20 | H21 | H22 | H23 | H24 |
|---------|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 総合評価方式  | 標準型   | 2   | —   | —   | —   | —   | —   | —   |
|         | 簡易型   | 2   | 2   | 2   | —   | —   | —   | —   |
|         | 特別簡易型 | —   | 4   | 40  | 11  | 19  | 9   | 11  |
|         |       |     |     |     | 20  | 5   | 15  | 5   |
| 小計      | 4     | 6   | 42  | 31  | 24  | 24  | 16  |     |
| 成績重視型入札 |       | —   | 2   | 8   | 17  | 40  | 61  | 77  |
| 合計      |       | 4   | 8   | 50  | 48  | 64  | 85  | 93  |

※特別簡易型:H21,H22は上段がⅠ型、下段がⅡ型

H23からは上段が技術評価重視、下段が地域貢献重視



# 札幌市の総合評価方式

- 簡易型
- 特別簡易(技術評価重視)型
- 特別簡易(地域貢献重視)型



## 総合評価方式のタイプ

札幌市では、3つの方式に区分している

### ①簡易型

各工種の最上位等級の工事のうち、施工計画、施工能力及び地域貢献等と入札価格を一体として評価する

### ②特別簡易(技術評価重視)型

各工種の最上位等級の工事のうち、施工能力及び地域貢献等と入札価格を一体として評価する

### ③特別簡易(地域貢献重視)型

各工種の最上位等級より下位の等級の工事のうち、施工能力及び地域貢献等と入札価格を一体として評価する



# 総合評価方式のタイプ別変遷

| 平成18年度                 | 平成19年度   | 平成21年度  | 平成23年度  |
|------------------------|--|---|---|
| ・簡易型<br>概ね2億円未満<br>の工事 | 特別簡易型の導入<br><br>・簡易型<br>概ね2億円未満の<br>工事<br><br>・特別簡易型<br>概ね2億円未満の<br>工事 | ・簡易型<br>概ね5千万円以上<br>の工事<br><br>・特別簡易Ⅰ型<br>概ね5千万円以上<br>の工事<br><br>・特別簡易Ⅱ型<br>概ね5千万円未満<br>の工事 | ・簡易型<br>各工種の最上位<br>等級の工事<br><br>・特別簡易<br>(技術評価重視)型<br>各工種の最上位<br>等級の工事<br><br>・特別簡易<br>(地域貢献重視)型<br>上記以外の工事 |



## 総合評価点の算出方法

- 総合評価点 = (技術評価点 / 入札価格)  
× 10,000,000 (少数点第4位切捨て)

ただし、入札価格が調査基準価格を下回る者については、「入札価格」を「調査基準価格」と読み替えて総合評価点を算出する。



# 技術評価点の算出方法

- 技術評価点 = 標準点 (100点) + 加算点
- 加算点 = (申請者の得点 / 評価項目の配点合計) × 加算点の形式別最高点

## 加算点の形式別最高点

|               |     |
|---------------|-----|
| 簡易型           | 20点 |
| 特別簡易(技術評価重視)型 | 15点 |
| 特別簡易(地域貢献重視)型 | 10点 |



# 技術評価の配点項目

|            | 簡易型  | 特別簡易<br>(技術評価重視)型 | 特別簡易<br>(地域貢献重視)型 |
|------------|------|-------------------|-------------------|
| 施行計画       | 11.0 | —                 | —                 |
| 企業の施工実績    | 12.5 | 12.5              | 6.0               |
| 配置予定技術者の能力 | 10.0 | 8.5               | 3.5               |
| 地域貢献等      | 5.1  | 5.1               | 3.1               |
| 合計点        | 38.6 | 26.1              | 12.6              |



## 評価項目(1) (技術評価重視)

- 企業の施工実績
  - (1)同種工事の施工実績の規模
  - (2)公共工事の施工実績
  - (3)提出された工事实績の成績点
  - (4)企業の工事成績の平均点
  - (5)過去5年間の本市工事表彰回数
  - (6)ISO9001取得状況
  - (7)ISO14001取得状況



---

## 評価項目(2) (技術評価重視)

- 配置予定技術者の能力
  - (1)過去10年の主任(監理)技術者の従事経験
  - (2)過去の従事工事における成績点
  - (3)技術者資格保有状況
  - (4)現場代理人の従事経験
  - (5)主任技術者の創意工夫の評価



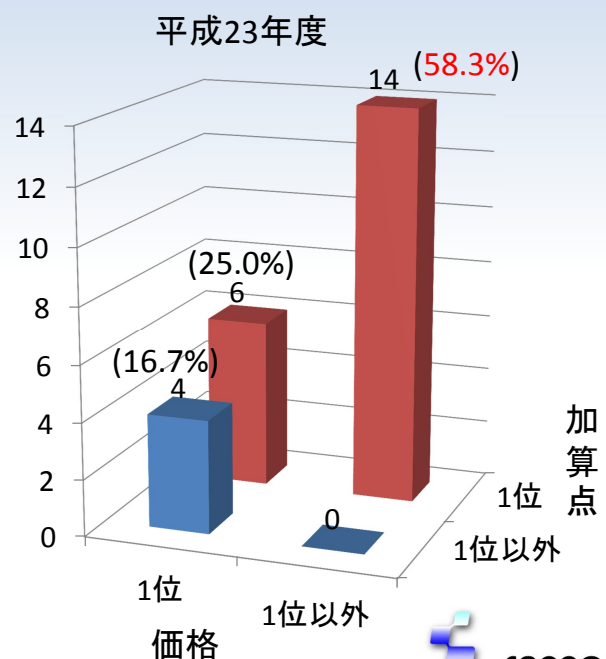
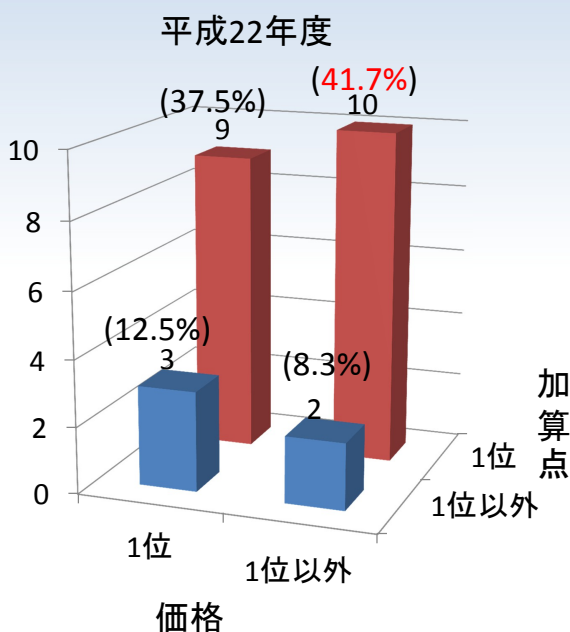
# 評価項目(3) (技術評価重視)

- 地域貢献等

- (1) 本店所在地等
- (2) 除雪登録、過去3年間継続した本市除排雪事業  
従事及び過去5年間の除雪表彰
- (3) 障がい者の雇用状況
- (4) 災害防止協力会活動
- (5) サッポロQMS取得状況
- (6) 過去3年間継続した本市福祉除雪事業への協力



## 総合評価の入札結果





# 工事成績評定の状況

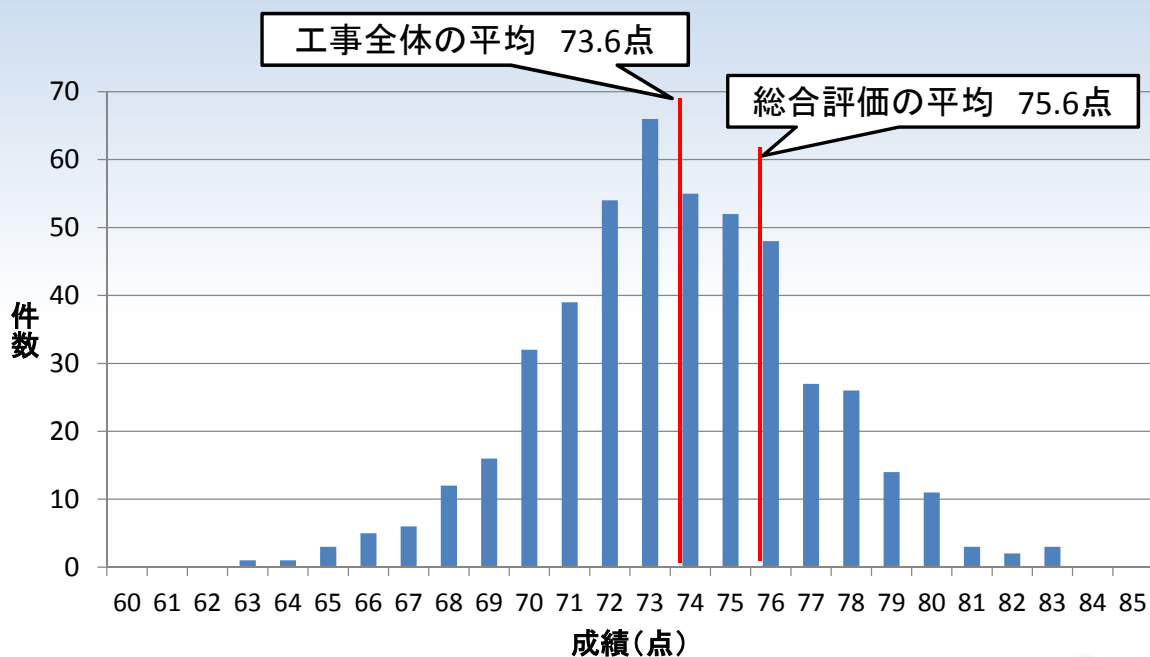
## 平成23年度土木部所管工事

|        | 件数   | 平均点    | 最高点  | 最低点  |
|--------|------|--------|------|------|
| 総合評価   | 22   | 75.6   | 83   | 66   |
| 技術評価重視 | (7)  | (76.9) | (83) | (69) |
| 地域貢献重視 | (15) | (75.1) | (80) | (66) |
| 成績重視型  | 61   | 75.2   | 80   | 69   |
| 通常     | 395  | 73.2   | 83   | 51   |
| 工事全体   | 478  | 73.6   | 83   | 51   |

(継続工事等を除く)



## 工事成績評定の状況(2)



# 総合評価の問題点

入札参加者が少なく、落札業者が固定化される傾向にある

総合評価の参加者数

|        | 平成23年度 |     |    |    | 平成24年度(8月末時点) |     |    |    |
|--------|--------|-----|----|----|---------------|-----|----|----|
|        | 件数     | 平均  | 最大 | 最小 | 件数            | 平均  | 最大 | 最小 |
| 総合評価全体 | 24     | 5.8 | 13 | 2  | 15            | 3.9 | 8  | 1  |
| 技術評価重視 | 9      | 4.2 | 7  | 2  | 10            | 2.9 | 7  | 1  |
| 地域貢献重視 | 15     | 6.8 | 13 | 2  | 5             | 6.0 | 8  | 3  |

※平成23年度土木工種平均入札参加業者数 26社



## 成績重視型入札について

- 札幌市では、工事の品質確保を図る方策の一つとして、本市発注工事における**過去の工事成績点**が**一定の基準点以上であることを参加条件**とする「**成績重視型**」の入札を実施
- 基準点: 20社以上を確保できる点数
- 工事成績平均点の評価年数は過去5年間を標準
- 平成24年6月から、工事成績平均点の評価年数を過去2年間とする入札方式を試行中



# 平成23・24年度の発注状況

## • 土木部所管(土木系)の方式別発注件数

|              | 平成23年度実績 |      | 平成24年度当初 |      |
|--------------|----------|------|----------|------|
| 特別簡易(技術評価重視) | 9        | 2%   | 15       | 3%   |
| 特別簡易(地域貢献重視) | 15       | 3%   | 5        | 1%   |
| 総合評価方式 計     | 24       | 5%   | 20       | 4%   |
| 成績重視(5年)型    | 61       | 14%  | 69       | 15%  |
| 成績重視(2年)型    | —        | —    | 8        | 2%   |
| 成績重視型 計      | 61       | 14%  | 77       | 17%  |
| 通常           | 352      | 81%  | 350      | 79%  |
| 合計           | 437      | 100% | 447      | 100% |



## 低入札対策について

### • 低入札価格調査

(対象工事及び業務)

- ・設計金額が5億円以上(プラント工事は2億円以上)の工事
- ・設計金額が6千万円以上の委託業務 など

### • 最低制限価格

(対象工事及び業務)

- ・設計金額が250万円以上の工事
- ・設計金額が100万円以上の委託業務 など



# 低入札価格調査

- 監督及び検査体制の強化等  
調査基準価格を下回る者を落札者として工事の契約を締結した場合（工事の場合の主なもの）
  - 契約保証金の増額  
請負代金額の10分の1以上→10分の3以上
  - 主任技術者の複数配置（条件に合致した場合）
  - 検査の実施  
適正な元請・下請関係の確保等について、しゅん功検査を含め3回以上行う。



## 最低制限価格等の設定基準

- 「最低制限価格」及び「低入札価格調査基準価格」の設定基準

### 【土木系工種】

|       | 改定前                | 改定後(H24.4.1~)      |
|-------|--------------------|--------------------|
| 範囲    | 予定価格の<br>7/10~9/10 | 予定価格の<br>7/10~9/10 |
| 直接工事費 | 95%                | 95%                |
| 共通管理費 | 90%                | 90%                |
| 現場管理費 | 80%                | 85%                |
| 一般管理費 | 40%                | 65%                |



# 失格判断基準率

- 失格判断基準率

## 【一般工事】

|       | 改定前 | 改定後(H24.4.1～) |
|-------|-----|---------------|
| 直接工事費 | 80% | 80%           |
| 共通仮設費 | 70% | 70%           |
| 現場管理費 | 80% | 85%           |
| 一般管理費 | 40% | 65%           |



## 業務の最低制限価格等

- 「最低制限価格」及び「低入札価格調査基準価格」の設定基準

|      | 改定前                                  | 改定後(H24.5.10～)                         |
|------|--------------------------------------|--|
| 範囲   | 予定価格の7/10～8.5/10                     | 予定価格の7/10～9/10                         |
| 測量   | 直接測量費の額+測量調査費の額+諸経費の40%              | 直接測量費の額+測量調査費の額+諸経費の40%                |
| 建築設計 | 直接人件費の額+特別経費の額+技術料等経費の50%+諸経費の60%    | 直接人件費の額+特別経費の額+技術料等経費の60%+諸経費の60%      |
| 土木設計 | 直接人件費の額+直接経費の額+技術経費の50%+諸経費の60%      | 直接人件費の額+直接経費の額+その他原価の90%+一般管理費等の30%    |
| 地質調査 | 直接調査費の額+間接調査費の額+解析等調査業務費の70%+諸経費の40% | 直接調査費の額+間接調査費の90%+解析等調査業務費の75%+諸経費の40% |



# サッポロQMSについて



## 公共工事の品質確保

必要な技術力を持つ  
企業の適切な選定

受注者・発注者  
双方の技術力向上

発注者が適切な  
監督・検査を実施

# 建設業等構造不況業種への支援

1. 高い技術力と組織力を持つ、  
力強い建設業への転換を促す



札幌版品質マネジメントシステム  
(サッポロQMS)

人的支援

2. 企業が培ってきた  
さまざまなノウハウを活かした分野への進出支援
3. 再生を円滑に進めるための  
時限的なソフトランディング施策

## サッポロQMS認証取得企業への アンケート

動機

- 品質管理能力の向上
- 市の入札に有利

効果

- 従業員意識の向上
- 施工管理、品質管理の向上

# 入札制度における サッポロQMS認証企業の評価

総合評価  
落札方式

• 技術評価における加点

入札参加  
資格審査

• 主観的評価項目のうち  
技術力の加点

## “サッポロQMS”の概要



NPO法人  
サッポロQMS事務局



## “サッポロQMS”とは

- 札幌から発信する
- Q(Quality)：品質
- M(Management)：マネジメント
- S(System)：システム



SQMS-02

## 何故“サッポロQMS”か！

- 建設業の現状 : 公共事業の縮小に伴う**競争原理**の導入
- **発注者の視点** : しっかり仕事をして良い結果を出してくれる会社へ  
(**工事成績評価**)
- サッポロQMS : ISO趣旨を取込、小さな会社を対象とした独自規格
- ISO9001 : すべての業種に適用できる規格のため内容の表現が概念的  
大きな会社に適した品質システム規格
- 小さな会社 : 経営者自ら会社の体質を改善し、良い結果を出して顧客  
から信頼を勝ち取ることが求められている
- 会社の主体性を尊重して、規格の理解・その**運用の指導**に重点

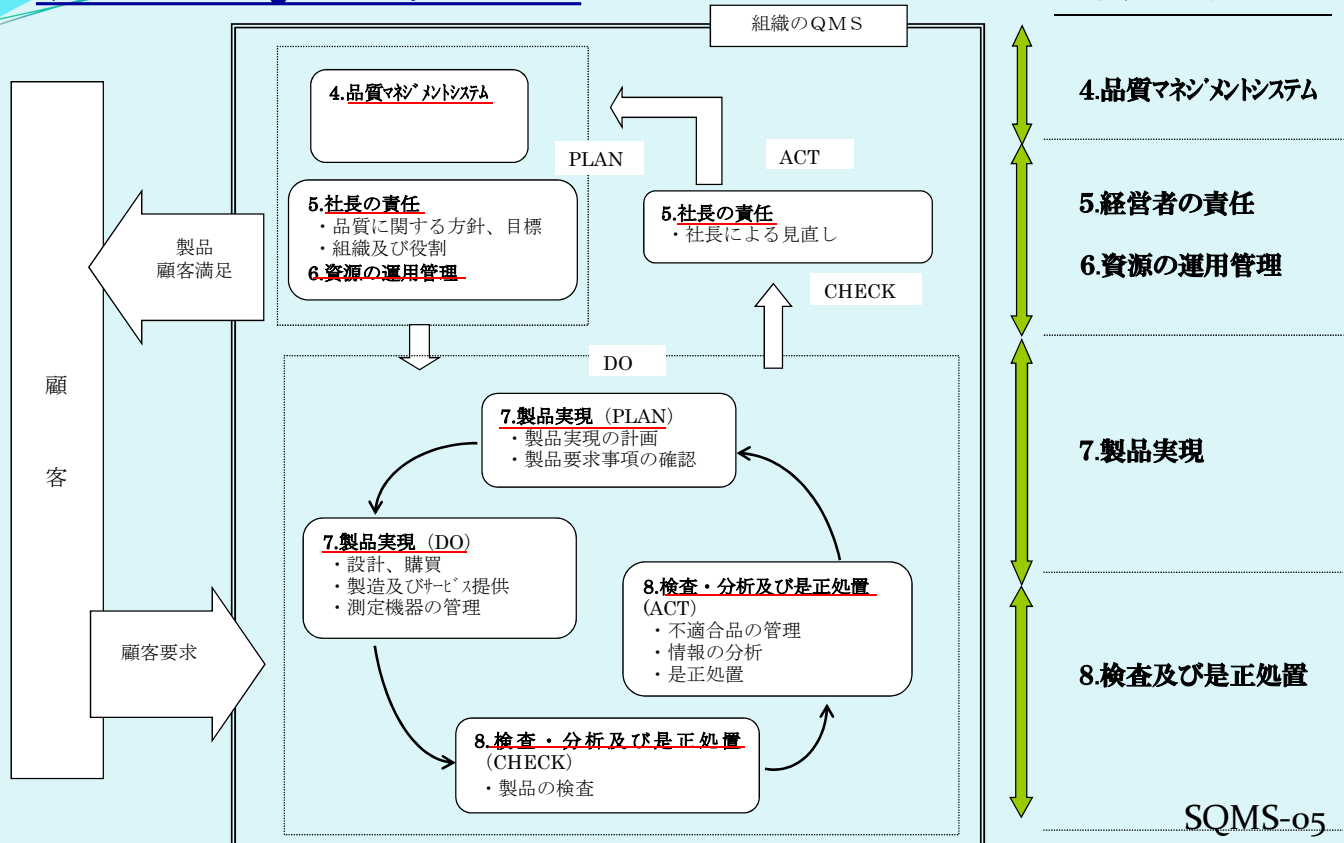
SQMS-03

# サッポロQMS”の要求事項の特長

- 小さな会社が仕事をうまく回すのに必要な最小限のことを要求している
- 品質マネジメントの基本事項のみから構成されており、文書化された手順や記録はごくわずかしか要求しません  
(社長の責任、資源の運用管理、製品実現、検査・分析および是正処置の4要素)
- 規格の要求事項は平易な表現でわかりやすい
- PDCAサイクルを取り入れています

SQMS-04

## サッポロQMSイメージ

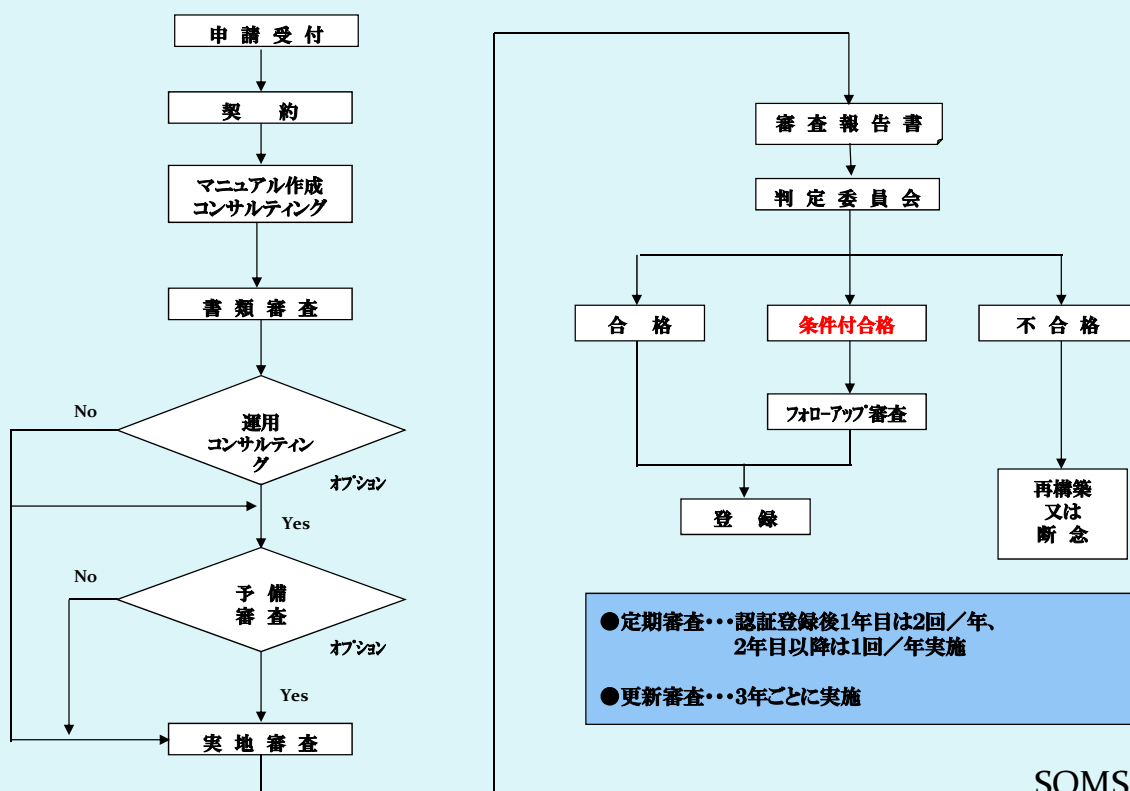


## 規格適用の留意点

- ・現在の仕事のやり方を基礎にして、規格要求事項を適用すること。
- ・仕事のやり方を見直し、**必要なルール**を決め実行すること。
- ・製品品質規格でもありません。
- ・規格を運用し、**自主的な改善活動**により製品品質および仕事の質が改善され会社は自ずと改革され、お客さまから信頼されるようになります
- ・会社の現在の仕組みを尊重して、画一性を目指すものではありません。
- ・審査登録制度とは本来の**顧客の立場に代わって**、“サッポロQMS”があなたの会社の品質システムを審査することと理解してください。

SQMS-o6

## “サッポロQMS”審査登録の流れ

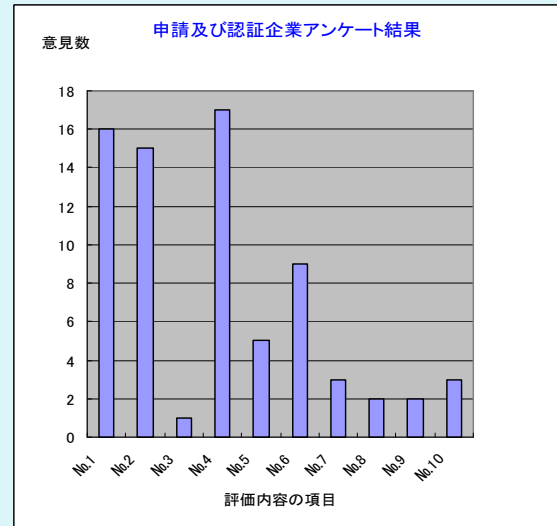


SQMS-o7

## 申請及び認証登録企業を対象にしたアンケート実施結果

### 評価項目

| 項目    | 意見数 | 評価内容                     |
|-------|-----|--------------------------|
| No.1  | 16  | 社員の品質管理意識の高揚(P・D・C・Aの認識) |
| No.2  | 15  | 文書・記録管理の効率化              |
| No.3  | 1   | 受注活動でのメリット               |
| No.4  | 17  | 現場および社内における品質管理システム運用効果  |
| No.5  | 5   | 顧客評価の向上                  |
| No.6  | 9   | 目標管理意識の浸透                |
| No.7  | 3   | 情報の共有化につながっている           |
| No.8  | 2   | 企業イメージアップ                |
| No.9  | 2   | 原価管理、安全管理における効果          |
| No.10 | 3   | その他                      |
| 合計    | 73  |                          |



SQMS-o8

## サッポロQMSの運営

主に、地場大手企業によるボランティア協力を得て運営

### 費用

ISOに比べ低価格、専従員配置は不要

|         |       |            |
|---------|-------|------------|
| ・認証取得まで | 平均    | 約46～56万円   |
| ・定期審査   | 1回につき | 8.6～11.6万円 |
| ・更新審査   | 1回につき | 9.6～12.6万円 |

## 認証登録企業

現在、建設関連を主体に58社

SQMS-o9